

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎朝の朝礼で理念を復唱し、職員同士が共有している。常に理念を頭に置き、日々のケアを実践している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的な交流は出来ていない。挨拶や美容師の利用等にとどまっている。	地域の方々もコロナにより、関りを避けているところもあると思う。特にTv等で施設にクラスターが発生した等と聞くと、きりりではなくても感染しない様に注意しているところがある。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	対面で行っている。きりりの現状を報告し、ご意見を頂いている。	対面で続けていくことが大切。内容としては具体的な取り組みが出来たら良いと思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ前より、今の方が相談や報告をして、連携が取れていると思う。	役場の色々な課と連絡を取り合い、運営して欲しい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会の開催・全体研修等を行い、理解している。オンライン研修にも参加しており、身体拘束をしないといけないと言う事は、職員に浸透している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	半年に一回の全体研修や、個々のオンライン研修の参加、その発表の勉強会等行っており、委員会も三か月に一回開催している。今後も継続して欲しい。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	上記同様に委員会を開催しており、施設内研修やオンライン研修に参加している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	上記と同様に、研修委員会を行っている。大きな声が出たりしていたら、注意をしたりフォローを行っている。大変な仕事だが、虐待を起さない様に今後も頑張りたい。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	保佐人のいる方が一名いるが、保佐人とか、権利擁護とか意味が解っている者は、半数程度かと思う。学習の必要性がある。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	相手側の理解を得、納得できるように説明出来ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	対面や電話でお話をする機会もあるが、殆ど意見や要望は言われない。意見箱にも入っていない。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	普段の状況を見ていないので何とも言えない。職員に任せておけば大丈夫という気持ちがある。今後状況を見ながらだが、家族会の再開を行う予定になっている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	普段からのコミュニケーション、会議、年に二回の個別面談などで、意見や思いを聞いている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	処遇改善手当等整備しており、有給休暇の取得も出来ている。金属 10 年以上の職員も多くおり、働きやすい職場と思う。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	問題なく出来ていると思う。今後若い世代の人達が入職できる、入職したいという環境の取り組みが課題となる。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	オンライン研修への参加、発表。施設内での勉強会など。学ぶ機会を設けている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナの事もあり、自ら出向いての研修は難しいようだが、施設内研修やオンライン研修をうまく利用している。今後も継続して欲しい。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	同会社内の交流はあるが、他事業所等との交流はあまりなく、管理者の集まりに参加する程度。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ADL に合わせ、洗濯・料理などを一緒に行う。感謝の気持ちを伝えている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	友人から電話があり話されたり、遠方から会いに来て下さったりしている。コロナ前よりは面会も少なくなった気がする。故郷訪問は継続している。	故郷の家が無くなった方もいると思う。どうしているのか？ 入所前に暮らしていた地域に行くとのこと。楽しかった事等思い出して欲しい。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常会話の中や本人の生活歴などを参考にして、暮らし方の希望を把握出来るように努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	モニタリングを行い、ケアを振り返っている。月一回の話し合いにおいても情報を共有して、介護計画を作成している。	「本人の幸せが一番」と考える。職員に任せておけば大丈夫と信じている。	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	穏やかに過ごしていると思う。毎月話し合いをしていると言う事だが、忙しい仕事なのに頑張っていると思う。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	4月よりICTに取り組んだ。まだ不十分であるが、工夫や学びを繰り返して業務に取り組み、一人一人の情報の共有にも努めている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表がICTを使う事で、効率化を図り、利用者への関りを増やし、ケアを充実していくと言われた。その為にも情報の共有等に努め、記録の内容も充実するように努めて欲しい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時の対応、退所後の個人の荷物の片付け等、ご家族の状況などに応じ支援している。	入院時などはとても助かっている。出来ることを行ってもらい、これだけしてもらえれば、十分と考える。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防署・警察署・美容院などの協力を得ているが、来て頂くのみで、こちらから出かけることが出来ない。	今後はコロナの状況は考えないといけないが、感染に気を付けて外に出て行くことも考えて欲しい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に希望された病院を主治医とし、受診時には同席し情報を共有している。連携に努めている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時に付き添い施設での生活の情報を伝えている。入院中も地域連携室との連絡を取り、退院に向けて協力している。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院時には必ず職員が付き添っている。病院家族との連絡もこまめに取れている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明し	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている	入所時に看取りの話をしている。ご家族より希望があれば看取りに向けて主治医等と話し合いを行う。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている	家族との信頼関係の下で看取りを行っている。今後も本人・家族に寄り添った介護に努めて頂きたい。

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人にとって、家族にとって最良と思う最期を迎える様に努めている		C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	マニュアルはあるが、訓練を行っていない。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会を中心に、定期的に訓練を行っている。火災時には、年に一回消防署からの指導も受けている。	地域も高齢者が多く、災害時の訓練の実施などは難しいと思う。今年のような暑さが酷い時等の熱中症対策などを、一緒に学ぶこと等はどうだろうか。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴れ馴れしくないが親しみのある声掛けに努めている。また誇りを傷つけない様に注意しているが出来てない事もある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	突発的な事で、勤務体制が変わったりしなければ、一人一人のペースに合わせて暮らしている。希望はあまり言われませんが、嫌な事はしない様にしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一緒に食事は摂れていない。一部の方は、台拭きや調理の手伝いを行ってくださる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理栄養士の作った献立のもと食事を提供している。食事や水分の不足している方もいるが、声掛けを行い、形態にも工夫している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、声掛け誘導し口腔ケアを行っている。出来ない方はその方に合った介助を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を記入し、個々の排泄パターンを把握している。本人の意思を尊重し、出来る限りトイレでの排泄を支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	無理強いはずに行っているが、本人の希望の時間帯ではないと思う。職員の業務の流れで行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望により、日中も臥床される。エアコンの調節やカーテンの使用により、休める様になっている。また体調不良時には職員から声掛けし休んで頂いている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬効や副作用等を把握し、服薬支援を行っている。投与時には声を出して、名前等を読み上げている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の今出来ることを見極め、一緒に料理をしたり、レクや散歩などを行っている。自分から〇〇が欲しいと言われると家族に相談し購入している。	このまま継続していくと良い。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気分転換のための、ドライブには行っているが、個人の希望による外出には対応できていない。コロナの状況を見て、水族館などに行きたいと話している。	今後はコロナの状況は考えないといけないが、感染に気を付けて外に出て行くことも考えて欲しい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少額を持たれている方はいる。必要な物は家族や担当職員が買っており、買い物に行くことはあまりない。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話をかけたいと言う方は、毎日でもかけている。携帯を持っている方も居り、自由に電話している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バリアフリーにし、手摺を設置。台所からは調理の匂いがする。季節ごとの壁画を作成し、ソファーや畳空間を設けている。移動に危なくない様に不要な物は置かない様にしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	言動や表情から意向を汲み取り、出来る限り本人らしい生活が送れるようにと努めているが、本人の満足度はわからない。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴など出来るだけ情報を得る様にしているが、認知症により自ら話せなかったり、家族も知らない事もある。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	受診は職員が行い、医師・家族に報告・相談をしている。環境等も担当職員を中心に配慮しており、安心して過ごせている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来ている方、そうでない方がいると思うが、職員は出来るだけ本人の意思に沿うように努めている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家庭で使用していた物を持って来ている。またお守りやブレスレット・時計等を身に付けられている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分の意思での外出は、ほぼ出来ていない。職員が様子を見たり、気分転換で出かけることはある。	施設の庭から、花火は見れないだろうか？無理をせず出来ることを行っていけば良いと思う。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の程度、身体能力等、それぞれであり、個々に合った手伝いやレクリエーション等を行っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	好みのレクを行ったり、仲の良い方と話す時等は、嬉しそうに生き生きとして見える。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ほぼ出来ていない。家族からの要望で外出をされた方はいた。	コロナ、他の情報を収集しながら、少しずつ地域に出て行く工夫を行って欲しい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康面に配慮したり、イベントや、日々の生活の中で楽しみを感じて頂く等施設内における安心した生活はおこなっている。状況を見ながら施設外との交流を考えないといけない。	介護への不満は無い。最近地震があり、そのような時の対応等は大変と思いい、心配している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	